

令和元年度京田辺市地域自立支援協議会全体会（議事録）

- (1) 京田辺市障がい者等基幹相談支援センターについて
・別紙資料に基づき、説明

○質問・意見なし

- (2) 京田辺市障害者生活支援センターふらっとの現状について
・別紙資料に基づき、説明

○質問・意見なし

- (3) 令和元年度各専門部会活動報告について
・別紙資料に基づき、説明

- (4) 地域生活支援拠点整備について
・別紙資料に基づき、説明

○質問・意見

委員：南山城支援学校の高等部3年生17人のうち、5人は計画相談が入っているが、その他は入っていない。卒業後、困ったことがあった時にどこに相談するのか。

進路について、委託相談支援事業所は呼ばれるが、計画相談の事業所が入ることもある。どちらを呼ぶのが良いのか。計画相談が決まっていない児童をどうするのかなど、課題はたくさんある。今後、相談支援体制の整理を行っていく。

- (5) 第3期京田辺市障害者基本計画及び第5期京田辺市障害福祉計画の平成30年度実績報告について
・別紙資料に基づき、説明

○質問・意見

委員：10/18に保護者交流会を開催し、支援学校や支援級に通学している児童の保護者、先輩保護者22名に参加いただけた。その中で、後見人の話題も挙がった。保護者の中でのネットワークもあり、専門的な知識を持つ保護者もいる。計画策定については、当事者なしで進めて行くことに限界があるので、次年度以降も意見を聞く場を設けたい。

障害者福祉施策は財政難であり、今後福祉の枠組みがどうなるの

か、厳しい状況になると思われる。企業の人手不足について、外国人分野は進んでいるが、障がい者はまだまだである。障がい者が輝ける場を作る必要がある。

委員：基本計画の成果の中で、居住地交流のことが記載されていない。南山城支援学校も八幡支援学校も実施している充実した事業であるため、載せることはできないか。

事務局：教育委員会からの実績報告をそのまま載せている。教育委員会に確認する。

- (6) 京田辺市障害者基本計画等策定に係るアンケート調査（案）について
・別紙資料に基づき、説明

○質問・意見なし

- (7) その他
・令和3年4月に新しい特別支援学校が井手町に開校予定
・ハローワーク京都田辺の移転のお知らせ及びハローワークのサービスについて